



2017年10月31日
APTJ 株式会社

APTJ 株式会社 当年度第 2 回目 第三者割当増資を実施 ～サイバーセキュリティ対応や車載 Ethernet 対応の開発を加速～

【発表内容】

車載制御システム向けのソフトウェアプラットフォーム(広い意味での OS, 以下 SPF)の開発を行う名古屋大学発のベンチャー企業である APTJ 株式会社(所在地:名古屋市中村区, 代表取締役会長:高田広章, 代表取締役社長:高嶋博之, 以下 APTJ)は, 富士ソフト株式会社などを引受先とする当年度第 2 回目の第三者割当増資 3 億 3000 万円を実施いたしました。この増資は, 今年 7 月に実施した当年度第 1 回目の第三者割当増資に続くもので, 当年度の第三者割当増資の総額は約 10 億 2000 万円になります。その結果, 資本金と資本準備金の合計が約 20 億 2000 万円になります。

APTJ では, 今回の第三者割当増資で調達した資金を活用し, サイバーセキュリティ対応機能や車載 Ethernet 対応機能の開発を進めるなど, AUTOSAR 仕様をベースにした SPF の開発を加速させるとともに, 自動車業界が求める高い品質要求にこたえられる SPF 開発を進めてまいります。

また, APTJ では, 開発加速のための開発技術者の人員増により, 名古屋大学東山キャンパス内の社屋では手狭となったことから, 本社を名古屋駅近くのささしまライブ 24 地区グローバルゲートに, 8 月 28 日に移転しました。

【APTJ の概要】

APTJ 株式会社 (APTJ) は, 名古屋大学の研究開発成果を活用して, 車載制御システム向けのソフトウェアプラットフォーム (SPF) の開発・販売を目指す大学発ベンチャー企業です。名古屋大学では, 情報学研究科附属組込みシステム研究センター (NCES, センター長:高田広章) において, 車載制御システム向けの SPF に関する研究開発を産学連携体制で推進してきました。

車載制御システム向けの SPF の分野においては, 欧州を中心に策定されている AUTOSAR 仕様が国際標準として広く活用されつつありますが, AUTOSAR 仕様をベースとした SPF の開発においては海外の有力企業が先行し, シェアを伸ばしています。APTJ は, それに対抗できる国産の SPF を, 名古屋大学の研究開発成果を活用して開発・販売することを目指して, 2015 年 9 月に設立した大学発ベンチャー企業です。APTJ の代表取締役会長兼 CTO には, NCES センター長/教授の高田広章が就任しています。

APTJ が開発する SPF は、最新の AUTOSAR 仕様をベースとしつつ、名古屋大学の研究開発成果や知見を活用した先端的な機能や実装技術により、機能安全規格、サイバーセキュリティ対策、マルチコアプロセッサに効率的に対応できることを技術的な特徴とします。この SPF を活用することで、安全で品質の高い車載組込みソフトウェアの開発が効率化され、自動車部品メーカーの競争力向上につながります。

APTJ による SPF の開発は、パートナーソフトウェア企業からの資金面・人材面の協力を得て、自動車部品メーカーおよび自動車メーカーと共同で行います。また、ツール開発やサポート体制構築についても、パートナーソフトウェア企業各社と密接に連携して計画を進めています。SPF の開発には 3 年程度の期間を見込んでいますが、開発完了した部分から順次ライセンス販売していく計画です。

さらに将来的には、自動運転システム向けの SPF 仕様として AUTOSAR が策定中の AUTOSAR Adaptive Platform 仕様に基づいた SPF の開発や、セキュリティ対策の強化により IoT や Connected Vehicle の流れにも対応するなど、車載制御システム向け SPF の分野において、国際的なトップクラス企業に成長させていく計画です。

APTJ は、これらの活動を通じて、我が国の車載組込みソフトウェア産業を強化し、さらには自動車産業全体の競争力向上に貢献することを目指しています。

【お問い合わせ先】

本発表に関するお問い合わせは、以下にお願いします。

APTJ 株式会社 経営企画部
〒453-6122 名古屋市中村区平池町四丁目 60 番地 12
グローバルゲート 22 階
Phone: 052-564-5535 FAX: 052-564-5536
Email: contact@aptj.co.jp

【用語説明】

SPF	ソフトウェアプラットフォーム(Software PlatForm)。計算機システムの中でアプリケーションソフトウェアを実行するための基盤となるソフトウェア。広い意味での OS のこと。
AUTOSAR	AUTomotive Open System ARchitecture。車載制御システム向けのソフトウェア基盤のグローバルな業界標準を作成する団体。2003 年に設立され、欧州を中心に活動。AUTOSAR 仕様に基づいた SPF は、すでに欧州の自動車メーカーには広く採用されており、今後、国内の自動車メーカーにおいても採用が広がるものと予想されている。
NCES	名古屋大学大学院情報学研究科附属組込みシステム研究センター(Nagoya university Center for Embedded computing Systems)。産学官連携により、組込みシステム技術に関する研究開発と人材育成を推進するために 2006 年 4 月に設立。センター長は高田広章。